



公正・公平をモットーに活動！

高木和彦

くらしの相談

担当者レポート No 4 1



発行日：2019年10月30日

発行所：トヨタ自動車労働組合

発行人：鬼頭 圭介

編集者：高木 和彦

印刷所：トヨタループス（株）

高木和彦の主な取組み

*進捗状況：100%:実現、75%:実現に向け実行中、50%:実現に向け計画中、25%:調査中、0%:動きなし

大分類	取り組みテーマ	テーマに対する取り組み内容	進捗状況
災害に強い まちづくりの推進	自主防災意識向上活動の支援	◆地域自主防犯活動 ◆備蓄品の整備 ◆家庭での備蓄品の推進	75%
	東海大地震などを想定した 災害対応の充実と整備	◆自宅避難の支援 ◆避難所機能の充実	75%
健康で心ふれあう 福祉の推進	安心して子どもを 産み育てられる環境整備	◆子育て支援の推進 ◆保育園待機児童の解消	75%
	福祉・医療・介護環境の充実	◆福祉施設整備 ◆福祉サービスの充実	50%
行政と住民の協働で築く 安全なまちづくり	住民一人ひとりの 防犯意識向上活動の支援	◆安心ステーションを中心とした防犯情報の共有 ◆地域防犯活動の支援	75%
	地域、住民が一体となった 防犯活動の支援の充実	◆防犯カメラの設置推進と管理 ◆アプリを活用した情報配信	50%
自然・産業・生活が 調和した交通環境の整備	子供からお年寄りまで安心して 利用できる生活道路の推進	◆歩道のバリアフリー化の推進 ◆さんさんバスを含む地域交通の充実	50%
	地域産業発展につながる 道路整備の促進	◆企業誘致に向けたインフラ整備 ◆駅周辺整備の推進	50%
その他 議会改革の推進	チーム議会による政策実現	◆行政調査（視察）報告会 ◆委員会からの政策提言	75%
	議会運営の効率化	◆情報の共有化 ◆ICTを活用した議会運営	50%

議会や議員としての取組み紹介

◆令和2年度に向けた政策要望を提出

市民フォーラム会派として、皆様のご意見を中心におき、令和2年度に向けた政策要望書「8項目33事項」を8月19日に小野田市長・鈴木副市長・山田政策推進部長に説明し提出をしました。

要望のひとつ高齢者への安全支援装置の後付け補助金制度が9月定例会に上程され可決されました。



高齢者の事故防止対策
誤発進を防止

◆工場イベント、いいじやん祭りに参加

元町支部のイベントに参加させていただきました。おいでん踊りのワンピースのコスプレに感動。

毎年、地域の「新屋おどらんきやー」参加している「いいじやん祭り」のチーム衣装テーマが海賊でしたので、ジャックスパローのコスプレで14回目の参加をしました。楽しい1日でしたが、疲れました！



元町支部イベント

吉本衆議院議員と

くらしの相談 取組み等の紹介

◆県道56号線「明知平成南」交差点の段差解消

《相談内容》 県道56号線、高岡工場から明知工場に向けて走行「明知平成南」交差点に段差がある為、積み荷が荷崩れする恐れがある。

《対応策》 交差点コーナー部分は修繕していましたが、*対策検討になっていました。茶屋川によるボックスカルバート（コンクリート製）の段差について、アスファルト舗装を追加して段差を解消していただきました。



道路段差あり



コーナー部の段差修繕



アスファルトにて段差修繕

◆《明知工場東駐車場》植栽撤去後の雑草対策

明知工場東側駐車場出口の植栽で見通しが悪く撤去しましたが、雑草が伸び植栽がある時と変わらない状態でした。

小山県議と連携し植栽撤去後の跡地にアスファルトにて雑草が生えない対策を実施していました。



道路段差あり



アスファルトにて舗装